



新年あけましておめでとうございます🎉 みなさま、どんなお正月を過ごされたでしょうか？

2026年「丙午」の年は、火の力が重なる事で情熱や勢いが高まり、太陽のようにエネルギーが満ち溢れる年になるそうです。保育園の子ども達も更にパワーがあふれ、其々が意欲的な毎日が過ごせるように支えていきたい思います。

あと3か月で進級就学です。寒い時期ですので引き続き健康観察・スキンシップを大切に成長を楽しんでいきましょう！

★この冬流行りやすい感染症★

感染性胃腸炎……「お腹のかぜ」「ウイルス性胃腸炎」など医師によって違う言い方をされる事もありますが、この時期は最も流行しやすいので皆で注意が必要です！

非常に感染力が強いので、「**下痢・嘔吐**」が1回でもあった場合は、**集団生活での隔離が必要と言われます。自宅であった場合はお休みを、園であった場合はご連絡をして、お迎えをお願いしますのでご了承ください！**

インフルエンザ……重症化を防げるワクチンの接種を勧めます。「発症した後（発熱した翌日が1日目）を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで」は登園できません。

マイコプラズマ肺炎……秋冬に増え、主症状は咳・発熱で肺炎を引き起こします。飛沫感染するため、咳がある時マスクができない乳幼児は要注意！潜伏期間が2～3週間と長いです。

溶連菌感染症……扁桃炎やとびひ、中耳炎などの症状があり、適切な抗菌薬で症状は治まりますが、5～10日飲み続ける必要があります。

★園で行なっている対策と保護者の方へのお願い★

①流水と石けんによる手洗い（散歩後・食事前・おやつ前・排泄後など）

※朝の登園時、親子で行ってからお預かりになります。また、降園時のお迎えの方も手洗いをお願いします

②うがい（にこにこ組は、ぶくぶくうがいを個人用コップで始めました。わらす組以上はガラガラうがいもしています）

※歯磨きやうがいで口内を清潔にしましょう。ご自宅での歯磨きタイムを楽しんでしっかりお願いします

③咳エチケット（自分の洋服の腕部分で口を覆う事を、やってみせてから実施させています）

※咳の飛沫は2m以上飛んで広がります。ご自宅で保護者の方も、やってみせてあげてください

④加湿器の増設、換気、手指消毒、環境整備、消毒、マスク着用、健康観察、症状出現時の早期対応等の実施

ご家庭では、規則正しい生活（早起き・早寝、バランスの良い食事）と笑顔とスキンシップ溢れる毎日を！

予防接種は順調でしょうか？

特に、すいすいクラスのお子さん、MR（麻疹・風疹）は就学前に受けるようにお願いします！

クループ症候群

発熱や咳、喉の痛みなど、かぜとよく似た症状が現れますが、声帯の下が腫れ、喉頭が狭くなるため、呼吸困難を起こします。特に息を吸う時に苦しくなり、咳込んだ時に、「ケーンケーン」と犬が鳴くような乾いた咳が出ます。乳幼児は病状が急変しやすく、呼吸困難を起こすこともあるので、この咳が出始めたら、すぐに受診しましょう。ご家庭では、部屋の湿度を上げ、やや頭を高くして寝かせましょう。咳込む時は、体が少し前屈みになるようにして胸や背中をトントンと軽くたたくと、呼吸が楽になるようです。

